

貴社ガバナンスの飛躍に役立つ

議事録の意義の確認と実務の工夫・ノウハウ

～「結論録」では、なぜいけないのでしょうか～

なかにしかすゆき

講師 **中西和幸** 氏

田辺総合法律事務所
弁護士

日時 平成30年1月18日(木) 午前9時30分～12時00分

企業経営の中では、会議、委員会などが開かれ、その議事録を作成することが必要です。しかし、議事録は、ただ作成すればよいというものではありません。法律上作成が義務となっている場合、何を記載するかが法律や政省令で決まっております。これに沿って作成しなければなりません。場合によっては、登記にも使用します。また、議事録の作成義務がない場合であっても、議事録を作成した方がよい場合があります。どんな場合でしょうか。

そして、議事録の内容はどうすべきでしょうか。「議事録」ではなく「結論録」になっていないでしょうか。また「結論録」では、なぜいけないのでしょうか。そして、書かなければならない事項、書いた方がよい事項、書いても書かなくても変わらない事項、書いてはいけない事項は整理できているでしょうか。また、記載内容がどのような場面で影響してくるでしょうか。

本講座では、議事録の作成場面に応じて、その作成の可否や機能について整理し、議事録作成の具体的なノウハウについて、解説を行います。

I. 議事録をなぜ作成するか？

- 1 作成する義務がある
- 2 備忘のため
- 3 後々の証拠とする
- 4 議事録と結論録
- 5 その他

II. 議事録の機能

- 1 業務遂行の根拠
- 2 議事内容の明確化
- 3 決定事項の保存
- 4 監査
- 5 企業価値評価
- 6 紛争解決の証拠
- 7 役員責任
- 8 その他

III. 会議開催の留意事項

- 1 会議の準備
- 2 議事録の作成者
- 3 会議中報告事項と審議事項
- 4 報告事項と審議事項
- 5 提案・審議・採決
- 6 録音
- 7 その他

IV. 会議後の作成

- 1 第1項の作成
- 2 出席者への回覧
- 3 議事内容の修正
- 4 議事内容の確定
- 5 捺印
- 6 保管

V. 議事録の閲覧・謄写・利用

- 1 出席者の閲覧
- 2 欠席者の閲覧
- 3 法律上閲覧が認められる者からの依頼
- 4 訴訟等への対応
- 5 デュー・ディリジェンスへの対応

VI. その他

～質疑応答～

【講師紹介】東京大学法学部卒。1995年第一東京弁護士会登録。第一東京弁護士会総法研会社法研究部会長(2007～2011)、(株)レナウン社外取締役(2010)、オーデリック(株)社外監査役(2012～2016)。会社法、危機管理、株主総会指導、M&A、金商法、金融法務、各種訴訟を主な業務とする。

編著書:「企業不祥事と対応【事例検証】」(清文社・編共著 2009)、「最新 役員報酬をめぐる法務・会計・税務」(編集代表、清文社、2012)、「社外取締役ガイドラインの解説」(商事法務・共著 2013)、「企業不祥事インデックス」(商事法務・共著 2015)、「スクイーズ・アウトと株価決定の実務」(新日本法規出版・共著 2016)、「第3版 役員報酬をめぐる法務・会計・税務」(清文社・共編著 2016) 他多数。

※録音・ビデオ撮影はご遠慮下さい。

■主催 **経営調査研究会**
■後援 **金融財務研究会**

<http://www.kinyu.co.jp>

Facebook: <http://www.facebook.com/keichoken>

Twitter: <https://twitter.com/#!/keichoken>

Blog: <http://keichoken.blogspot.com/>

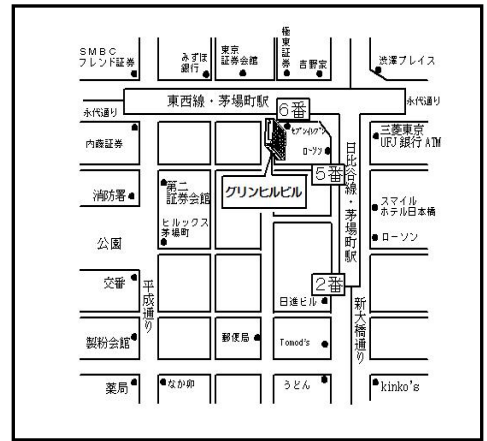


開催日

平成30年1月18日(木)
9:30~12:00

会場

茅場町・グリーンヒルビル
金融財務研究会本社 セミナールーム
東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8
TEL 03-5651-2030
地下鉄東西線・日比谷線 茅場町駅
6番出口より徒歩1分
(開場は開演の30分前です。)



参加費

1名につき33,500円
(消費税、参考資料を含む)
1社2名以上同時に参加お申込みいた
だいた場合、お2人目から1名につき28,000円。追加申込みの場合
はその旨ご記入下さい。

申込先

経営調査研究会 ホームページ <http://www.kinyu.co.jp/>
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8 グリーンヒルビル
TEL 03-5651-2033 FAX 03-5695-8005

申込方法

ファックス又は郵便にて参加申込書をお送り下さい。上記ホームページの申込欄
からもお申し込みいただけます。折り返し、受講証と請求書を郵送致します。参加費は下
記の普通預金口座に開催日前日までにお振込み下さい。(但し経理の都合等で間に
合わない場合は、ご連絡いただければお待ちいたします。)参加費の払戻しは致し
ませんので申し込まれた方がご都合の悪い時は代理の方がご出席下さい。又当日ご
参加になれなかった場合、当社および金融財務研究会主催の他のセミナーに無料
でご出席いただけます。(但し新しいセミナーの参加費との差額が2,000円以上の時
は差額をお支払いいただきます。また、振替は1年以内にお願いたします。)
ご記入いただきました個人情報、当社および関係会社の受講者名簿の整備や今後開催される
セミナーのご案内等に使用します。

振込口座

普通預金 口座名 (株)経営調査研究会

三菱東京UFJ銀行 八重洲通支店 0602180 三井住友銀行 東京中央支店 3207281
みずほ銀行 京橋支店 1813877 三菱UFJ信託銀行 日本橋支店 1979947

----- 切らずにこのままお送り下さい -----

貴社ガバナンスの飛躍に役立つ
議事録の意義の確認と実務の工夫・ノウハウ
1/18

◆参加申込書◆

FAX 03-5695-8005

平成 年 月 日

ご連絡・講師へのご質問等ご記入下さい	会社名	TEL FAX	
	所在地	E-Mail 〒	
	参加者ご氏名	部課名	
	〃	〃	
	〃	〃	
	〃	〃	
	書類送付先 (同上の場合記入不要)	ご担当者 TEL	部課名 FAX

*セミナーコード 0101 (Law-300101)

お申込の翌日には「受講証・請求書」を発送しておりますが、お手元に届かない場合は、弊社までご連絡下さい。